

チャタテムシとシミ

害はないけど不快な虫

チャタテムシの発生時期

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

シミの発生時期

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

発生   多い

どちらも室内で見つかり、人に不快感を与えます。しかし、大きな被害を与えることはありません。

チャタテムシ

よくダニと間違えられます。どこの家庭にもいますが、小さいのであまり気づきません。

成虫・幼虫は、ともにカビや動植物質の細片を食べ、やや湿度の高い環境を好みます。乾燥食品につくこともありますが、食品をボロボロにすることはありません。

普通に見られるのは、小さくて翅^{はね}のないコナチャタテ類ですが、時々、大型でよく飛ぶ^{ゆうし}有翅チャタテムシ類が室内に発生します。新築家屋や高湿度の場所に発生し、やはりカビを好みます。

シミ

長い触覚と尾毛をもち、すばやく走りまわります。押入れなど暗い場所を好み、でんぷん質や動植物質の細片を食べます。糊づけされた壁紙や布等を食害することがあります。また、あまり大きな被害とはなりませんが、書籍などを食害することがあります。

対策

通風と乾燥、掃除などの環境対策に努めることが基本になります。大発生した場合は殺虫剤で駆除しますが、チャタテムシの場合は、完全に防除することが困難です。

シミは、定期的に蔵書を日光に当てて風を通す“虫干し”が有効です。



チャタテムシ(ヒラタチャタテ) 体長約1mm



翅のあるチャタテムシ(マドチャタテ) 体長約2mm



シミ(ヤマトシミ) 体長約10mm

(写真提供：東京都)